

(別紙5)

整理番号 2019P-152
補助事業名 2019年度 福祉車両の整備 補助事業
補助事業者名 公益財団法人アイメイト協会

1 補助事業の概要

(1) 事業の目的

アイメイト(盲導犬)との歩行訓練場所への移動、車両接近を体感するための訓練に利用する車両を整備することで、円滑で高度な視覚障害者への歩行指導を実現する。

日々の歩行指導、訓練、啓発活動に利用することで、JKA補助事業並びにアイメイト協会事業を周知する。

(2) 実施内容

移送車4[特別装備無し] (<https://www.eyemate.org/blog/946/>)

◇車両外観



本事業により整備した車両。視覚障害者への歩行指導、訓練や啓発活動に活用させていただきます。

車両にはJKA補助標識とアイメイト協会のロゴを併せて掲示しています。

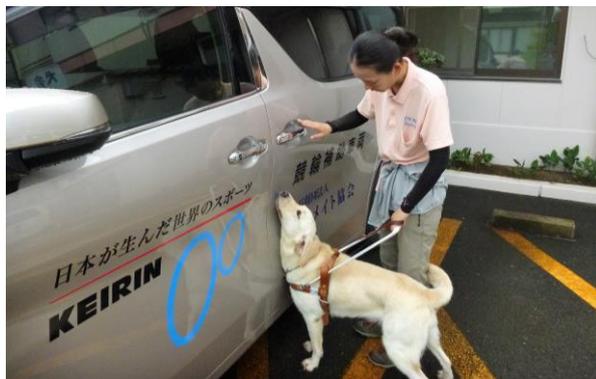
◇使用時の様子(移動)



車両での移動そのものが、訓練や歩行指導の一環です。

訓練でも、また実際に視覚障害者と移動する際にもアイメイトは座席の足元に入るよう教えています。

◇使用時の様子(訓練)



アイメイト協会では、鼻先でドアノブを指し示すように教えています。視覚障害者はアイメイトの鼻先を辿ることで、素早く簡単にドアノブを探すことができます。歩行指導の際も、車両に乗る時は欠かさず練習をします。

2 予想される事業実施効果

アイメイトとの歩行訓練は実際の街中で、様々なシチュエーションのもと行います。訓練場所への迅速な移動手段として車両の整備を行うことで、円滑な歩行指導を進めることが可能になります。また、日々の車両での移動は、車両や公共交通機関内での、使用者としてのマナーを練習する機会にもなります。

本事業では、ハイブリッド車の整備を行いました。近年、ガソリン車と比べてエンジン音の静かな電気自動車やハイブリッド車が登場しています。本車両によって、ガソリン車との違いを体感する訓練を行い、現実の社会状況に即した、より安全な歩行を実現することができます。

3 事業内容についての問い合わせ先

団 体 名： 公益財団法人アイメイト協会
(コウエキザイダンハウジンアイメイトキョウカイ)
住 所： 〒177-0051
東京都練馬区関町北5丁目8-7
代 表 者： 代表理事 塩屋 隆男(シオヤ タカオ)
担 当 部 署： 総務部(ソウムブ)
担 当 者 名： 池本 明浩(イケモト アキヒロ)
電 話 番 号： 03-3920-6162
F A X： 03-3920-6063
E - m a i l： contact@eyemate.org
U R L： <https://www.eyemate.org/>